

研修NO.

18-02

## 事例で学ぶ5Sと目で見える管理

## 工場・職場の現場改善講座

対象者

管理者・新任管理者・グループリーダー等

## 研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、利益を圧迫する原因になります。

本研修では現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰(5S)と見える化を実現する手順を学び、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を演習を交え学びます。

## このような方におすすめ

- ★生産部門の管理者として、改善活動を理解し具体的な手法を学びたい方
- ★自社の現場改善を実践的にやりたい方

## 実施期間

全4日間(27時間)

2018年4月17日(火)~20日(金)

## 定員

30名

## 受講料

38,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。

※お申込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

## 受講生の声

- ◆実例を交えることで、具体的なイメージがしやすかった。
- ◆「やらされ5S」になっていたのですが、今後は、自分が必要だからやるという気持ちで取り組んでいきます。
- ◆実践的な内容が多く、自分の職場に置き換えて考えられたので、とても参考になった。

## 研修カリキュラム

| 日程                    | 研修テーマ   | 内容   |
|-----------------------|---|--|
| 4/17(火)<br>9:30~17:30 | 1. 5S活動の重要性とその効果について<br>2. 5Sの定義、整理・整頓・清掃・清潔・躰の内容(演習) | ●生産性を阻害する様々な現象とその要因を知り、5S活動により改善できる効果について事例を交え学びます。<br>●5Sの各活動の基礎と役割を理解するとともに、演習を通じて、それぞれの改善方法について学びます。                      |
| 4/18(水)<br>9:20~17:20 | 3. 5S活動を実施する代表的手法と活用手順<br>4. 目で見える管理の実施とその事例(演習)      | ●5Sを実施するために使われる手法(例:定点写真観測法等)を理解し、社内で展開する手順や留意点などを学びます。<br>●目で見える管理の考え方とその実施例を学び、ケース演習などを通じて、自社・自部門の状態を目で見える管理に移行できる方法を学びます。 |
| 4/19(木)<br>9:20~17:20 | 5. ムリ・ムダ・ムラの発見ポイントとその改善(演習)                           | ●生産性を阻害する「ムリ・ムダ・ムラ」の定義と、その発見の仕方を学び、ケース演習などを通じて、自社・自部門のムリ・ムダ・ムラを発見し、改善する能力を習得します。   |
| 4/20(金)<br>9:00~16:00 | 6. 自社・自部門の5S活動定着策検討(演習)                               | ●自社・自部門で5S活動を実践し、定着していくための方策について検討します。<br>※自社・自部門の生産現場の写真(24枚程度)を演習で使用しますので、ご持参をお願いします。                                      |

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

## 講師紹介

## ▶鈴木 規男 (すずきのりお)

有限会社コンサルティング・ベル・オフィス 代表取締役

慶應義塾大学工学部管理工学科卒業。ヤマハ発動機(株)を経て、1994年経営コンサルタントとして独立し、コンサルティング・ベル・オフィス設立。

専門分野は5S、IE、生産管理等。国内、海外においてコンサルティング活動を行う他、中小企業大学各校や海外技術者研修協会等の研修の講師としても活躍し、理解しやすく楽しい講義には定評がある。